

回	テ　ー　マ	授　業　の　内　容	予習・復習	到達目標 番号*
1	処方箋に基づく調剤： 法令・規則等の理解と遵守、処方箋鑑査と疑義照会 1 安全管理 1	講義：①「調剤業務に関わる事項（処方箋、調剤録、疑義照会等）の意義や取り扱いを法的根拠に基づいて」。②処方箋監査の法的根拠を説明し、薬剤師の「責任」について。③インシデントの実際と対策について。④「疑義照会の法的根拠を説明し、薬剤師の「責任」について」。（担当教員）	教科書・実習書・配布資料を確認・疑義照会に関する薬剤師の法的根拠について調べておく	910, 916-919, 932, 974, 978, 980, 981
2	処方箋に基づく調剤： 処方箋監査と疑義照会 2	実習：疑義照会するために確認しなければならない処方箋記載事項と疑義照会実施時の注意点について検討する。（SGD）（担当教員、外部講師）	教科書・実習書・配布資料確認・処方箋鑑査の重要性・疑義照会時の注意点について調べておく	916-919
3	安全管理 2	実習：一般的なインシデント事例をもとに効果的な安全対策を立案する。（SGD）（担当教員、外部講師）	教科書・実習書・配布資料確認・薬物に関する一般的なインシデントについて調べておく	915, 974, 978, 980, 981
4	処方箋に基づく調剤： 調剤薬監査	処方箋に基づき調剤された薬剤の監査を行う。（担当教員、外部講師）	教科書・実習書・配布資料確認・調剤薬監査の手順について把握しておく	932, 987
5	処方箋に基づく調剤： 持参薬チェック	診療録サマリー、お薬手帳、持参薬を利用し、持参薬鑑別シートを作成する。（担当教員、外部講師）	教科書・実習書・配布資料確認・持参薬確認の手順について把握しておく	987
6	安全管理 3 と医療従事者への情報提供 1	講義：代表的な抗悪性腫瘍薬、糖尿病治療薬、使用制限のある薬の特徴と注意点、医療従事者への情報提供、処方オーダリングシステム、RMP（担当教員）	教科書・実習書・配布資料確認・代表的な抗悪性使用剤等の注意点他左記事項について調べておく	915, 923, 924, 978
7	薬物治療モニタリング	薬物治療モニタリングにおけるコンピュータシステムと提案処方の構築（担当教員、外部講師）	教科書・実習書・配布資料確認・TDMについて調べておく	1017
8	処方箋に基づく調剤： 疑義照会の実践	実習：代表的な疾患（8 疾患：がん、高血圧症、糖尿病、心疾患、脳血管障害、精神神経疾患、免疫・アレルギー疾患、感染症）の模擬処方箋を使って（担当教員、外部講師）	教科書・実習書・配布資料確認・処方箋鑑査時の注意点について調べておく	919, 932
9	処方箋に基づく調剤： 医療従事者への情報提供 2	実習：代表的な疾患（8 疾患：がん、高血圧症、糖尿病、心疾患、脳血管障害、精神神経疾患、免疫・アレルギー疾患、感染症）の模擬処方箋を使って（担当教員、外部講師）	教科書・実習書・配布資料確認・代表的な疾患の薬物療法について調べておく	1029, 1030
10	随時試験 1	概略評価と実技試験	教科書・実習書・配布資料確認	
11	随時試験 2	筆記試験	教科書・実習書・配布資料確認	

注）上記の第1回～第10回は、授業の概要を示したもので、講義の順番は変更される場合があります。

*到達目標番号と到達目標の対応は、巻末のコアカリ SBO 番号／項目対応表を参照して下さい。